

問1 日本の立法過程において、衆議院と参議院の両議院で可決されて成立した法律を、国民に広く知らせるために天皇が行う行為を何といいますか。
(2024年 滋賀公立入試 類似)

1. 議決 2. 公布 3. 裁定 4. 署名

問2 江戸時代、大阪には諸藩が領地で徴収した年貢米や特産物を運び込み、それらを売却・貯蔵するための施設が数多く設けられました。この施設を何と呼びますか。
(2020年 滋賀公立入試 類似)

1. 蔵屋敷 2. 問屋街 3. 本陣 4. 脇本陣

問3 日本の立法過程を説明した次の内容のうち、内閣が提出する法律案（内閣提出法案）と、法律の成立に関する説明として最も適切なものはどれですか。
(2024年 滋賀公立入試 類似)

1. 内閣から提出された法律案は、衆議院と参議院の両議院で審議され、可決されることで法律となる。
2. 内閣が提出した法律案は、国会での審議を省略して、天皇の公布によって直ちに成立する。
3. 内閣は予算案を提出する権限はあるが、法律案を国会に提出する権限は憲法上認められていない。
4. 内閣が提出した法律案が衆議院で否決された場合、最高裁判所が最終的な成立の可否を判断する。

問4 江戸時代の農村において、幕府が「田畑永代売買禁止令」を出し、農民が土地を売ることを厳しく制限した理由を、当時の年貢の仕組みと関連付けて説明したものと正しいものを選びなさい。
(2016年 滋賀公立入試 類似)

1. 有力者に土地が集中して貧富の差が広がり、年貢を納める自営農民である本百姓が没落することを防ぐため。
2. 農民に貨幣経済を浸透させ、土地の売買益に重税を課すことで幕府の収入を多様化させるため。
3. 海外との貿易が制限される中で、余った土地をすべて幕府の直轄地に変え、輸出用のコメを増産するため。
4. 土地の所有権をあいまいにすることで、検地の実施を容易にし、隠し田を摘発しやすくするため。

問5 明治時代初期、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という一節で知られる著書『学問のすゝめ』を著し、西洋の近代思想を広く紹介して国民の意識改革に努めた啓蒙思想家は誰ですか。
(2017年 滋賀公立入試 類似)

1. 福沢諭吉 2. 中江兆民 3. 本居宣長 4. 小林多喜二

問6 生物がふえるとき、卵細胞と精細胞が合体する「受精」を行わずに、親の体の一部から新しい個体ができるふえ方を何といいますか。
(2021年 滋賀公立入試 類似)

1. 無性生殖 2. 有性生殖 3. 自家受粉 4. 胚の形成

問7 日本の人口は2008年の約1億2769万人をピークに減少に転じていますが、この人口構成の変化が社会保障制度に与える影響について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2019年 滋賀公立入試 類似)

1. 生産年齢人口の減少により、社会保障制度を支える側の担い手が不足し、現役世代の負担が増している。
2. 15歳から64歳の人口が急増しているため、高齢者1人を支える現役世代の人数は以前よりも増えている。
3. 65歳以上の人口が減少傾向にあるため、今後は社会保障関係費が大幅に削減される見通しである。
4. 総人口が減少している一方で、出生率が急激に上昇しているため、若年層向けの社会保障費が最も不足している。

問8 アルゼンチンの経済や産業の特色について、主要な輸出品目の背景を踏まえて説明したものと、最も適切なものはどれですか。
(2026年 滋賀公立入試 類似)

1. 広大な温帯草原であるパンパを活用した大規模な農牧業が行われており、穀物や肉類が主要な輸出資源となっている。
2. 豊富な鉱物資源に恵まれているため、鉄鉱石や石炭の輸出額が、農畜産物の輸出額を大きく上回っている。
3. 近年は急速な工業化が進んでおり、自動車などの輸送用機器が、穀物を抜いて輸出額の第1位となっている。
4. 国土の大部分が乾燥帯であるため、野菜・果実の栽培は困難であり、羊毛の輸出に特化した貿易構造となっている。

問9 葉の細胞に含まれる葉緑体が、光エネルギーを利用してデンプンを生成する際、その原料として細胞外から取り入れられ、消費される物質の組み合わせとして適切なものはどれか。
(2026年 滋賀公立入試 類似)

1. 二酸化炭素と水 2. 酸素と水 3. デンプンと酸素 4. 二酸化炭素と酸素

問10 1868年、明治新政府は新しい政治の基本方針を天皇が神に誓うという形式で発表しました。この方針の中で、「広く会議を興し、万機公論に決すべし」として世論を尊重することや、「知識を世界に求め、大いに皇基を振起すべし」として開国親の姿勢を示した文書を何といいますか。
(2017年 滋賀公立入試 類似)

1. 王政復古の大号令 2. 五箇条の御誓文 3. 政体書 4. 版籍奉還

問11 木星のような惑星の周囲を一定の周期で公転している天体を何というか。その名称として適切なものを選びなさい。
(2017年 滋賀公立入試 類似)

1. 恒星 2. 衛星 3. 小惑星 4. 彗星

問12 電熱線などの電気器具に一定時間電流を流したとき、消費された電気エネルギーの総量を何というか。また、その量を表す際に用いられる単位として正しい名称の組み合わせを選びなさい。
(2020年 滋賀公立入試 類似)

1. 名称：電力量、単位：ジュール (J) 2. 名称：電力、単位：ワット (W) 3. 名称：電圧、単位：ボルト (V) 4. 名称：電気量、単位：クーロン (C)

問13 奈良時代、唐の僧である鑑真が、5回もの渡航失敗や失明という困難を乗り越えて日本へ招かれた主な目的として、当時の日本の制度上の背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。
(2019年 滋賀公立入試 類似)

1. 僧侶に正しい戒律を授け、国家が認める正式な僧侶を育成する仕組みを整えるため。
2. 比叡山を拠点として天台宗を広め、貴族中心の仏教から民衆の仏教へ転換するため。
3. 一向宗の教えを全国に普及させ、武士や農民が団結して自治を行う手助けをするため。
4. 唐の最新の土木技術を伝え、東大寺の大仏建立における技術的な責任者となるため。

問14 国会で可決された法律が、実際に国民へ周知されるまでの仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2024年 滋賀公立入試 類似)

1. 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国事行為として公布を行う。
2. 天皇がその法律の内容を審査し、承認した後に内閣が公布を行う。
3. 国会が国民に対して直接、法律の内容を官報などで通知する。
4. 最高裁判所が法律の憲法適合性を判断した後に、天皇が公布を行う。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 公布	法律は国会で成立しただけでは効力を発揮せず、国民にその内容を周知させる必要があります。この最終段階のステップを「公布」と呼び、日本国憲法に定められた天皇の国事行為として行われます。内閣や国会が直接行うものではないという点に注意が必要です。
問2	答え 1 蔵屋敷	諸藩は領内の財政を支えるため、年貢米や特産物を大阪へ送り、販売して貨幣に換えました。この拠点となった施設が蔵屋敷です。蔵屋敷には倉庫と邸宅の機能があり、常駐する藩士や商人が取引にあたりました。大阪にこれらの施設が集中したことで、全国の物資が集まる経済の重要拠点となりました。
問3	答え 1 内閣から提出された法律案は、衆議院と参議院の両議院で審議され、可決されることで法律となる。	内閣から提出された法律案（閣法）であっても、議員から提出された法律案であっても、日本の二院制のもとでは原則として衆議院と参議院の両方の議院で審議し、可決される必要があります。国会は「国の唯一の立法機関」であるため、内閣が作成した案であっても国会での審議と議決が不可欠です。
問4	答え 1 有力者に土地が集中して貧富の差が広がり、年貢を納める自営農民である本百姓が没落することを防ぐため。	江戸時代の幕府収入の約六十三パーセント以上は農民からの年貢によって支えられていました。もし土地の自由な売買を許せば、豊かな農民や商人に土地が集中し、多くの農民が土地を失って小作人になったり離村したりすることになります。そうすると、一定の土地を持ち年貢を納める責任を負う「本百姓」が減り、幕府の財政が不安定になるため、土地の売買を禁止して農村の階層変化を抑制しようとした。
問5	答え 1 福沢諭吉	明治維新という変革期において、欧米の事情を伝える『西洋事情』や、個人の自立と平等な権利を説く『学問のすゝめ』などを通じて、国民に近代的な考え方を広めました。中江兆民が「東洋のルソー」と呼ばれ民権思想を広めたのに対し、福沢は教育や出版を通じて近代化を思想面から支えた代表的な啓蒙思想家です。
問6	答え 1 無性生殖	雌雄の親を必要とせず、親の体の一部が分かれてそのまま新しい個体になる現象を無性生殖と呼びます。これに対して、受精によって子をつくる方法は有性生殖と呼ばれます。
問7	答え 1 生産年齢人口の減少により、社会保障制度を支える側の担い手が不足し、現役世代の負担が増している。	日本の人口ピラミッドは、生産年齢人口（15歳～64歳）が減少する一方で、65歳以上の人口が急増する形へと変化しています。社会保障制度は主に現役世代が納める保険料や税金によって支えられているため、支え手である生産年齢人口の減少は、制度の維持を困難にする大きな要因となります。2008年以降、総人口が減少に転じたことで、より少ない人数でより多くの高齢者を支える構造が強まっています。
問8	答え 1 広大な温帯草原であるパンパを活用した大規模な農牧業が行われており、穀物や肉類が主要な輸出資源となっている。	アルゼンチンの輸出の柱は、肥沃な平原であるパンパでの生産物に支えられています。輸出総額約667億ドルのうち、上位を占めるのは穀物、肉類、野菜・果実といった農畜産物です。これは、地下資源（鉄鉱石など）の輸出が目立つオーストラリアやブラジル、工業製品の輸出が中心の国々とは異なる、アルゼンチン特有の貿易上の特色です。
問9	答え 1 二酸化炭素と水	葉緑体における光合成の原理では、原料として無機物である二酸化炭素と水が必要です。二酸化炭素は主に気孔から、水は維管束を通して供給されます。これらの物質が光のエネルギーによって化学反応を起こし、デンプンという養分に変換されます。
問10	答え 2 五箇条の御誓文	明治新政府が発足してまもない時期に、国民や諸外国に対して新しい国づくりの方向性を示したものです。江戸時代の閉鎖的な政治を改め、話し合い（公論）によって物事を決定することや、積極的に海外の知識を取り入れて国力を高める（開国）方針が明文化されました。
問11	答え 2 衛星	惑星の周囲を公転する天体は「衛星」と定義される。木星の周囲にはガリレオ衛星などの衛星が存在しており、これらは木星の引力によってその周囲を回っている。自ら光を放つ恒星や、太陽の周囲を公転する惑星・小惑星とは区別される。
問12	答え 1 名称：電力量、単位：ジュール (J)	一定時間内に消費された電気エネルギーの総量は電力量と呼ばれ、単位にはジュール (J) を用いる。電力 (W) が「1秒あたり」のエネルギー消費量を表すのに対し、電力量はそれに時間を掛け合わせた合計のエネルギー量を指す。
問13	答え 1 僧侶に正しい戒律を授け、国家が認める正式な僧侶を育成する仕組みを整えるため。	当時の律令国家は、仏教によって国を守ろうとする一方で、勝手に出家して税を逃れる者が増えることを警戒していました。そのため、正式な手続き（授戒）を経て僧侶を認定する制度が必要となり、その導師として鑑真が招かれました。比叡山を拠点としたのは平安時代の最澄であり、一向宗の広まりは鎌倉時代以降、大仏建立の技術指導は鑑真の主目的ではありません。
問14	答え 1 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国事行為として公布を行う。	天皇が行う「法律の公布」は、日本国憲法第7条に定められた国事行為の一つです。国事行為には形式的な性格があり、天皇が自らの意志で判断するのではなく、必ず内閣の助言と承認が必要となります。これにより、国民主権の原則が保たれています。